

ハッ場ダムにより利根川の渇水を回避

- 利根川（栗橋地点）上流域の平均降雨量は、6月以降平均値を下回り、特に8月は平年の47%と降雨が少ない状況となりました。
- このため、利根川9ダムでは、下流の水利用等に必要な水量を放流した結果、9月5日時点で貯水率が40%まで低下し、取水制限の実施が懸念されました。
- 令和2年からハッ場ダムの運用が開始され、現在は9つのダムによる運用を行っています。
仮にハッ場ダムがなかった場合、貯水量は9月に取水制限を実施した平成24年当時の水準まで減少し、取水制限を実施していた可能性があります。
- ハッ場ダムが完成する前の平成4年から令和元年までは、取水制限が8回あり、平均すると、3.5年に1回取水制限がありました。が、ハッ場ダム完成後6年間で取水制限はありません。

